

「県の広報活動に関するアンケート調査」結果

県の行う広報活動について、県民の皆さんの意見を把握し、より一層充実した内容としていくため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

集計結果の％表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、合計が100％にならない場合があります。

アンケート調査の実施時期 平成28年12月

県政モニター数

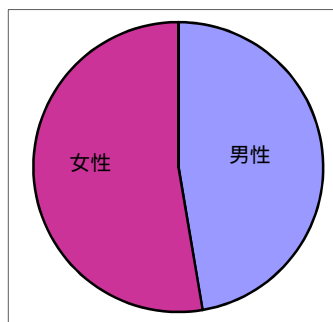
(1)郵送	330名
(2)インターネット	68名
合計	398名

回答数

		回答率
(1)郵送	278名	84.2%
(2)インターネット	39名	57.4%
合計	317名	79.6%

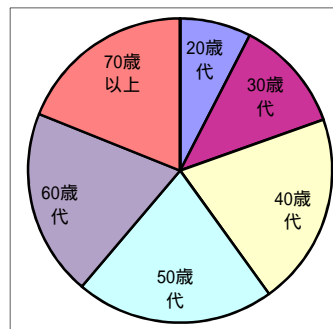
【問1】回答者の性別

	人数	比率
男性	150名	47.3%
女性	167名	52.7%
無回答	0名	0.0%
計	317名	



【問2】回答者の年齢

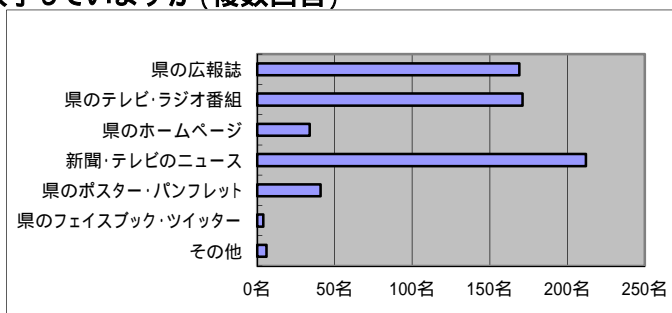
	人数	比率
20歳代	24名	7.6%
30歳代	38名	12.0%
40歳代	65名	20.5%
50歳代	67名	21.1%
60歳代	63名	19.9%
70歳以上	60名	18.9%
無回答	0名	0.0%
計	317名	



【問3】普段、どのような手段で県からの情報を入手していますか(複数回答)

	人数	比率
県の広報誌	169名	53.3%
県のテレビ・ラジオ番組	171名	53.9%
県のホームページ	34名	10.7%
新聞・テレビのニュース	212名	66.9%
県のポスター・パンフレット	41名	12.9%
県のフェイスブック・ツイッター	4名	1.3%
その他	6名	1.9%

比率は全回答者317人に対する率

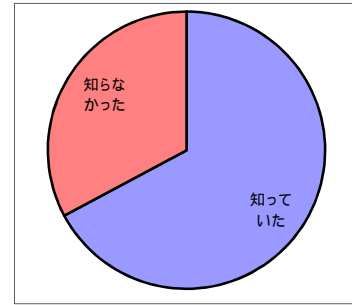


「ふれあい」特集号について

【問4】「ふれあい」特集号を知っていましたか

	人数	比率
知っていた	213名	67.2%
知らなかった	104名	32.8%

比率は全回答者317人に対する率

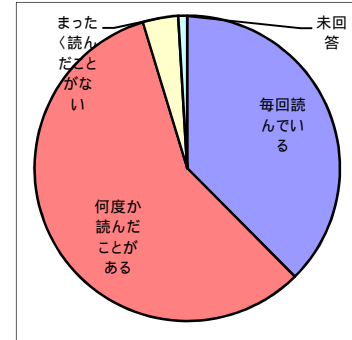


(問4で「知っていた」と回答された方)

【問5】「ふれあい」特集号を読んだことがありますか

	人数	比率
毎回読んでいます	80名	25.2%
何度か読んだことがある	123名	38.8%
まったく読んだことがない	8名	2.5%
未回答	2名	0.6%

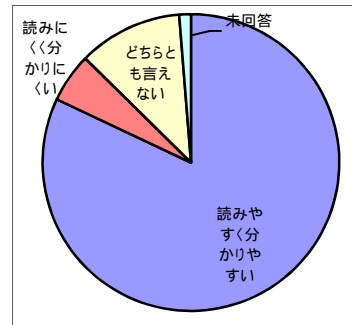
比率は全回答者317人に対する率



【問6】「ふれあい」特集号をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	260名	82.0%
読みにくく分かりにくい	17名	5.4%
どちらとも言えない	36名	11.4%
未回答	4名	1.3%

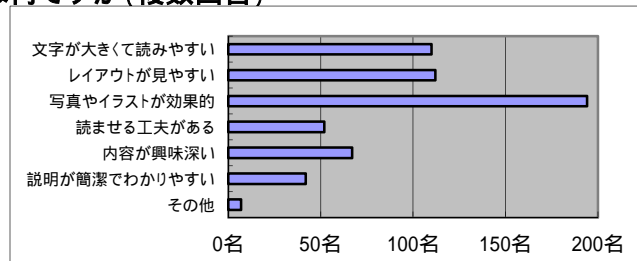
比率は全回答者317人に対する率



【問7】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	110名	42.3%
レイアウトが見やすい	112名	43.1%
写真やイラストが効果的	194名	74.6%
読ませる工夫がある	52名	20.0%
内容が興味深い	67名	25.8%
説明が簡潔でわかりやすい	42名	16.2%
その他	7名	2.7%

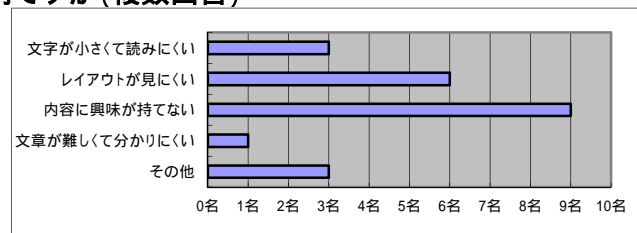
比率は読みやすいと回答した260人に対する率



【問8】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	3名	17.6%
レイアウトが見にくい	6名	35.3%
内容に興味を持ってない	9名	52.9%
文章が難しく分かりにくい	1名	5.9%
その他	3名	17.6%

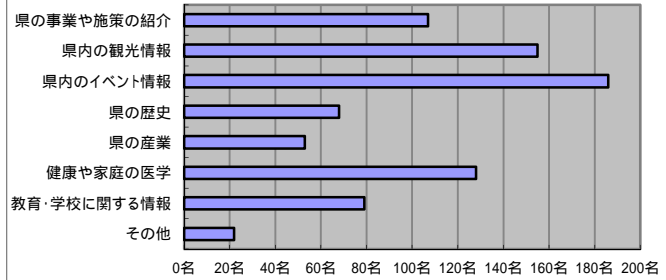
比率は読みにくいと回答した17人に対する率



【問9】特集号で何を取り上げてほしいですか(複数回答)

	人数	比率
県の事業や施策の紹介	107名	33.8%
県内の観光情報	155名	48.9%
県内のイベント情報	186名	58.7%
県の歴史	68名	21.5%
県の産業	53名	16.7%
健康や家庭の医学	128名	40.4%
教育・学校に関する情報	79名	24.9%
その他	22名	6.9%

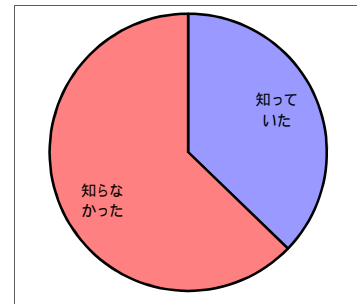
比率は全回答者317人に対する率



**「ふれあい」月刊号について
【問10】「ふれあい」月刊号を知っていましたか**

	人数	比率
知っていた	118名	37.2%
知らなかった	199名	62.8%

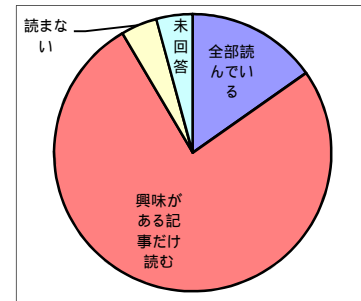
比率は全回答者317人に対する率



**(問10で「知っていた」と回答された方)
【問11】「ふれあい」月刊号を読んだことがありますか**

	人数	比率
全部読んでいる	18名	5.7%
興味がある記事だけ読む	90名	28.4%
読まない	5名	1.6%
未回答	5名	1.6%

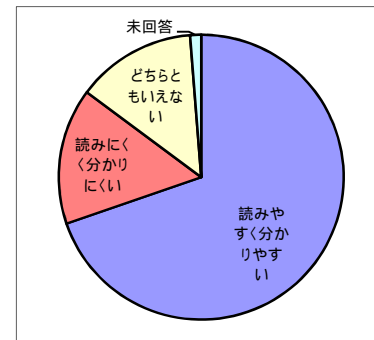
比率は全回答者317人に対する率



**【問12】「ふれあい」月刊号をご覧になって
どのような感想を持ちましたか**

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	221名	69.7%
読みにくく分かりにくい	49名	15.5%
どちらともいえない	43名	13.6%
未回答	4名	1.3%

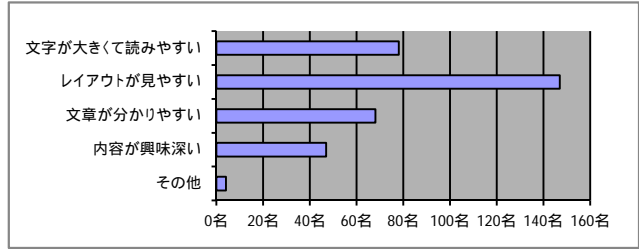
比率は全回答者317人に対する率



【問13】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	78名	35.3%
レイアウトが見やすい	147名	66.5%
文章が分かりやすい	68名	30.8%
内容が興味深い	47名	21.3%
その他	4名	1.8%

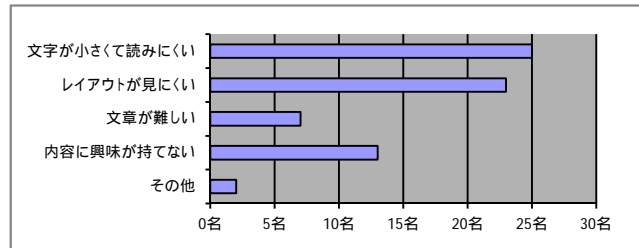
比率は分かりやすいと回答した221人に対する率



【問14】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	25名	51.0%
レイアウトが見にくい	23名	46.9%
文章が難しい	7名	14.3%
内容に興味を持ってない	13名	26.5%
その他	2名	4.1%

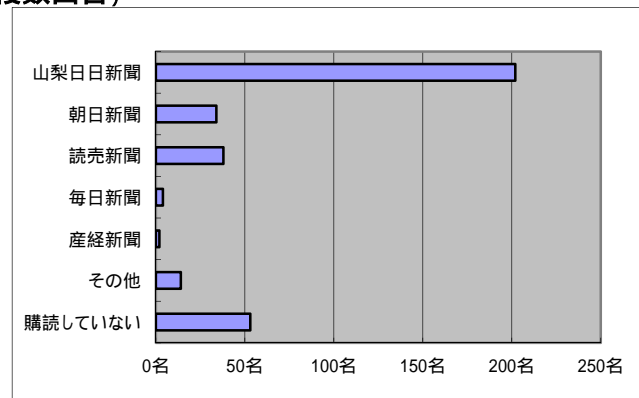
比率は分かりにくいと回答した49人に対する率



【問15】あなたが、購読している新聞は何ですか(複数回答)

	人数	比率
山梨日日新聞	202名	63.7%
朝日新聞	34名	10.7%
読売新聞	38名	12.0%
毎日新聞	4名	1.3%
産経新聞	2名	0.6%
その他	14名	4.4%
購読していない	53名	16.7%

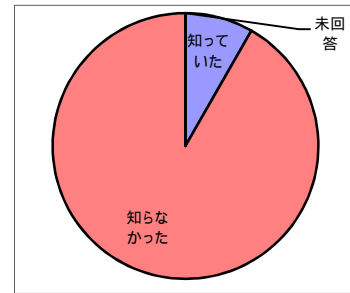
比率は全回答者317人に対する率



「山梨てくてく」について
 【問16】「山梨てくてく」を知っていましたか

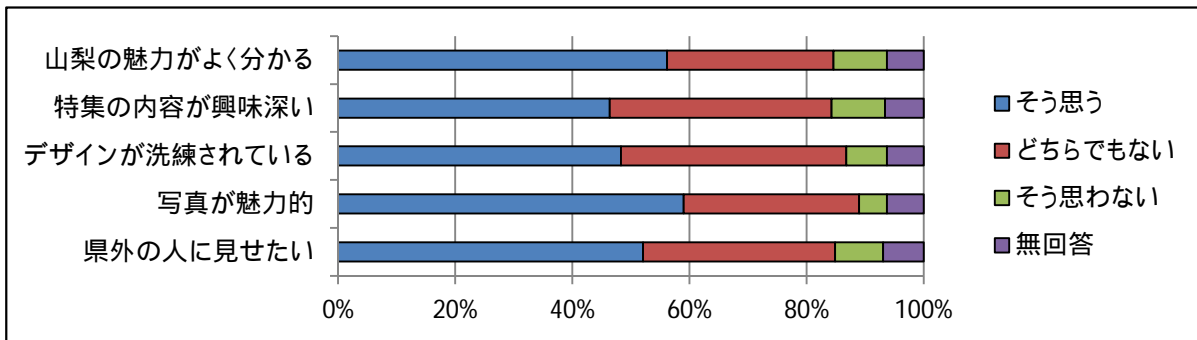
	人数	比率
知っていた	29名	9.1%
知らなかった	287名	90.5%
未回答	1名	0.3%

比率は全回答者317人に対する率



【問17】「山梨てくてく」について、どのような感想を持ちましたか

	そう思う	どちらでもない	そう思わない	無回答
山梨の魅力がよく分かる	178名	90名	29名	20名
特集の内容が興味深い	147名	120名	29名	21名
デザインが洗練されている	153名	122名	22名	20名
写真が魅力的	187名	95名	15名	20名
県外の人に見せたい	165名	104名	26名	22名

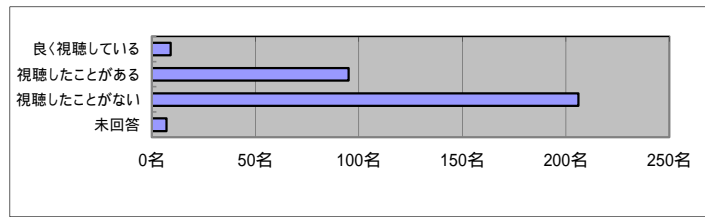


比率は全回答者317人に対する率

広報番組について
【問19】「わくだきやまなし」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	9名	2.84%
視聴したことがある	95名	29.97%
視聴したことがない	206名	64.98%
未回答	7名	2.21%

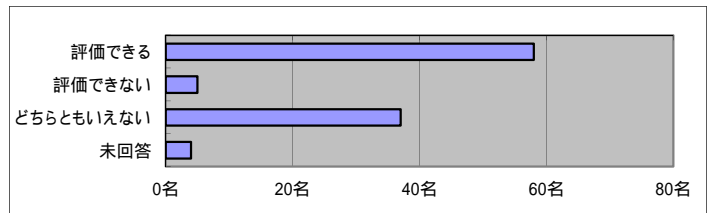
比率は全回答者317名に対する率



【問20】「わくだきやまなし」の評価

	人数	比率
評価できる	58名	55.77%
評価できない	5名	4.81%
どちらともいえない	37名	35.58%
未回答	4名	3.85%

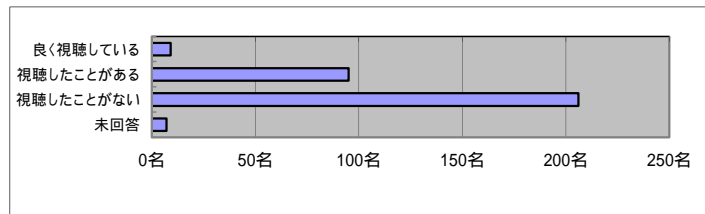
比率は視聴したことがある104名に対する率



【問21】「山梨いまじん」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	7名	2.21%
視聴したことがある	102名	32.18%
視聴したことがない	199名	62.78%
未回答	9名	2.84%

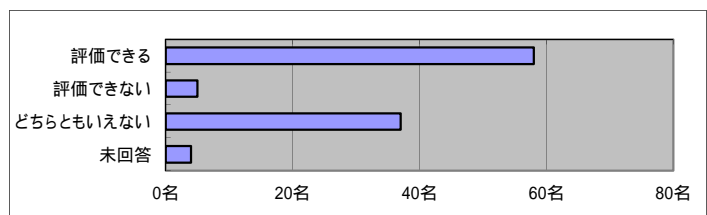
比率は全回答者317名に対する率



【問22】「山梨いまじん」の評価

	人数	比率
評価できる	65名	59.63%
評価できない	4名	3.67%
どちらともいえない	36名	33.03%
未回答	4名	3.67%

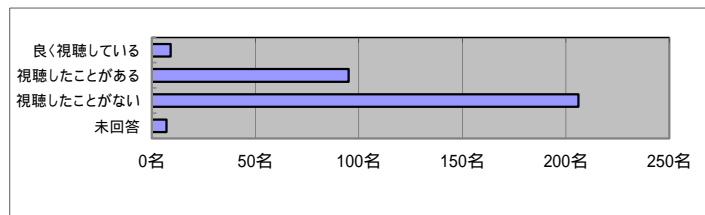
比率は視聴したことがある109名に対する率



【問23】「NNS県政情報発信番組」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	4名	1.26%
視聴したことがある	39名	12.30%
視聴したことがない	262名	82.65%
未回答	12名	3.79%

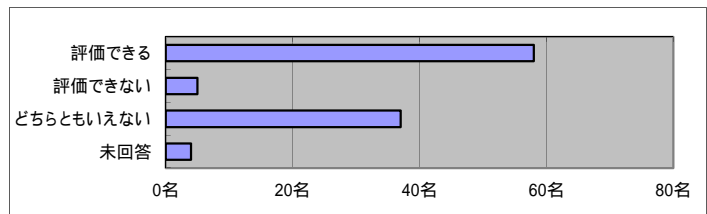
比率は全回答者317名に対する率



【問24】「NNS県政情報発信番組」の評価

	人数	比率
評価できる	22名	51.16%
評価できない	2名	4.65%
どちらともいえない	14名	32.56%
未回答	5名	11.63%

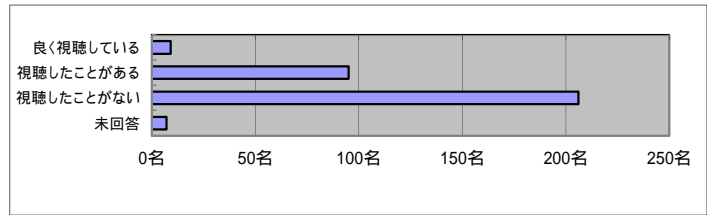
比率は視聴したことがある43名に対する率



【問25】「やまなしINDEX」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	5名	1.58%
視聴したことがある	21名	6.62%
視聴したことがない	283名	89.27%
未回答	8名	2.52%

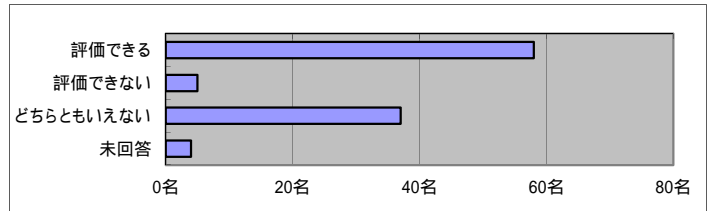
比率は全回答者317名に対する率



【問26】「やまなしINDEX」の評価

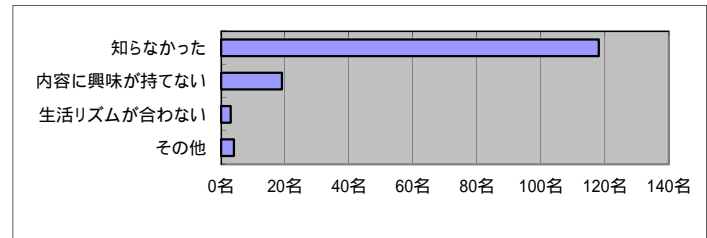
	人数	比率
評価できる	16名	61.54%
評価できない	2名	7.69%
どちらともいえない	7名	26.92%
未回答	1名	3.85%

比率は視聴したことがある26名に対する率



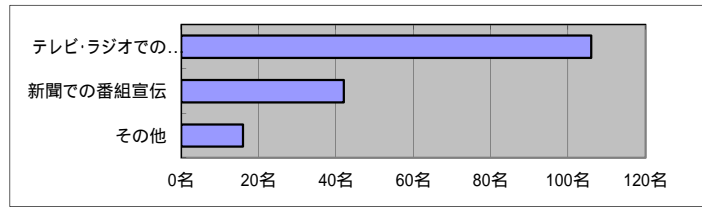
【問28】視聴したことがない理由

	人数	比率
知らなかった	118名	81.94%
内容に興味を持ってない	19名	13.19%
生活リズムが合わない	3名	2.08%
その他	4名	2.78%



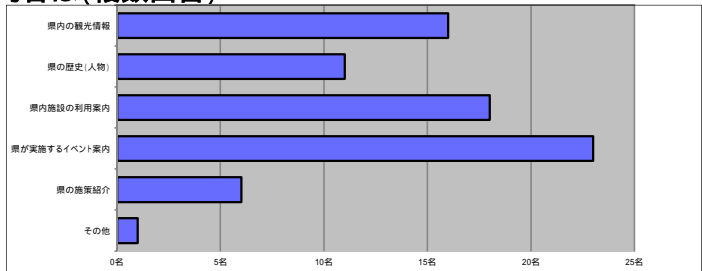
【問29】番組を知っていただくために有効なこと

	人数	比率
テレビ・ラジオでの番組宣伝	106名	64.63%
新聞での番組宣伝	42名	25.61%
その他	16名	9.76%



【問30】内容に興味を持ってない方が興味を持つ内容は(複数回答)

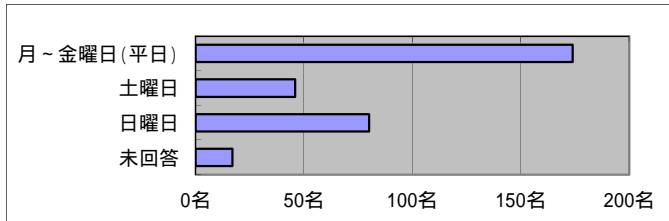
	人数	比率
県内の観光情報	16名	21.33%
県の歴史(人物)	11名	14.67%
県内施設の利用案内	18名	24.00%
県が実施するイベント案内	23名	30.67%
県の施策紹介	6名	8.00%
その他	1名	1.33%



【問31】番組の放送日はどの日が良いですか

	人数	比率
月～金曜日(平日)	174名	54.89%
土曜日	46名	14.51%
日曜日	80名	25.24%
未回答	17名	5.36%

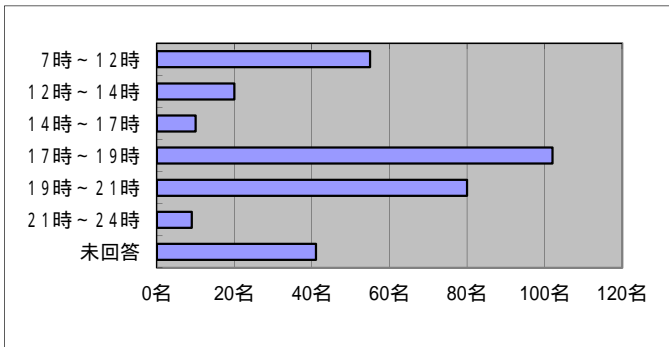
比率は全回答者317名に対する率



【問32】放送時間帯はどの時間帯が良いですか

	人数	比率
7時～12時	55名	17.35%
12時～14時	20名	6.31%
14時～17時	10名	3.15%
17時～19時	102名	32.18%
19時～21時	80名	25.24%
21時～24時	9名	2.84%
未回答	41名	12.93%

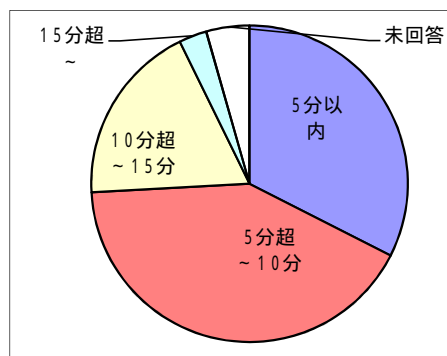
比率は全回答者317名に対する率



【問33】放送時間の長さはどの位が良いですか

	人数	比率
5分以内	103名	32.49%
5分超～10分	132名	41.64%
10分超～15分	59名	18.61%
15分超～	9名	2.84%
未回答	14名	4.42%

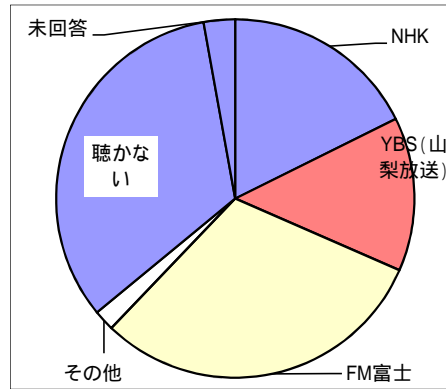
比率は全回答者317名に対する率



ラジオ広報番組について
【問34】よく聴くラジオ放送局はどこですか

	人数	比率
NHK	56名	17.67%
YBS(山梨放送)	44名	13.88%
FM富士	97名	30.60%
その他	6名	1.89%
聴かない	105名	33.12%
未回答	9名	2.84%

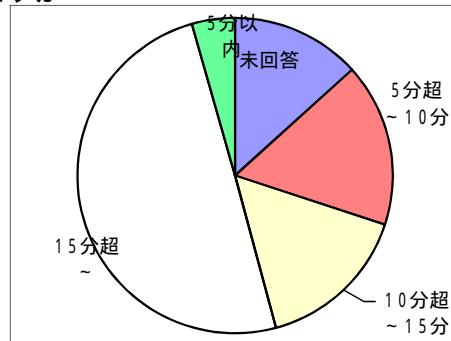
比率は全回答者317名に対する率



【問35】一日に聴くラジオの時間の長さはどれくらいですか

	人数	比率
5分以内	27名	13.30%
5分超～10分	34名	16.75%
10分超～15分	32名	15.76%
15分超～	101名	49.75%
未回答	9名	4.43%

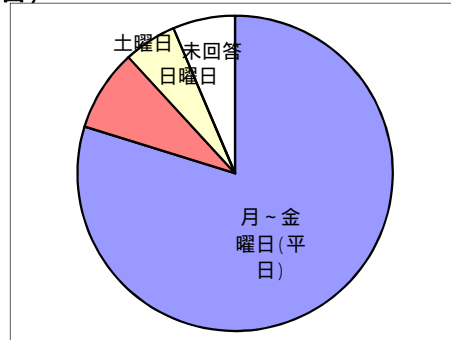
比率は「ラジオを聴く」回答者203名に対する率



【問36】ラジオをよく聴くのはどの曜日ですか(複数回答)

	人数	比率
月～金曜日(平日)	162名	79.80%
土曜日	17名	8.37%
日曜日	11名	5.42%
未回答	13名	6.40%

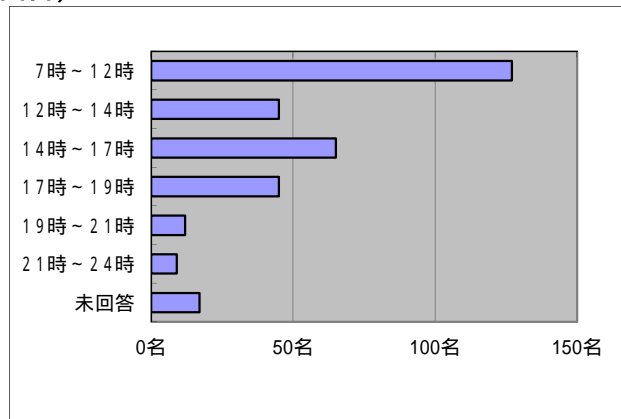
比率は「ラジオを聴く」回答者203名に対する率



【問37】ラジオを聴くのはどの時間帯ですか(複数回答)

	人数	比率
7時～12時	127名	62.56%
12時～14時	45名	22.17%
14時～17時	65名	32.02%
17時～19時	45名	22.17%
19時～21時	12名	5.91%
21時～24時	9名	4.43%
未回答	17名	8.37%

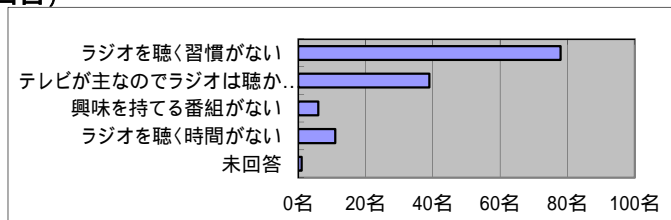
比率は「ラジオを聴く」回答者203名に対する率



【問38】ラジオを聴かない理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
ラジオを聴く習慣がない	78名	74.29%
テレビが主なのでラジオは聴かない	39名	37.14%
興味を持てる番組がない	6名	5.71%
ラジオを聴く時間がない	11名	10.48%
未回答	1名	0.95%

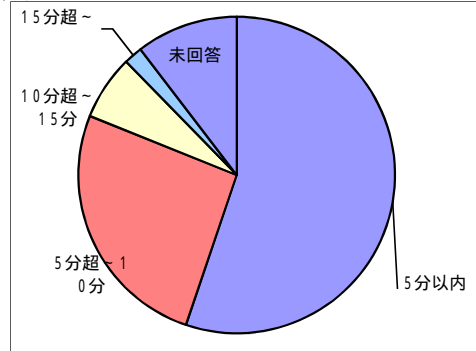
比率は「ラジオを聴かない」回答者105名に対する率



【問39】ラジオ広報番組の長さはどれくらいが良いですか

	人数	比率
5分以内	175名	55.21%
5分超～10分	82名	25.87%
10分超～15分	21名	6.62%
15分超～	6名	1.89%
未回答	33名	10.41%

比率は全回答者317名に対する率

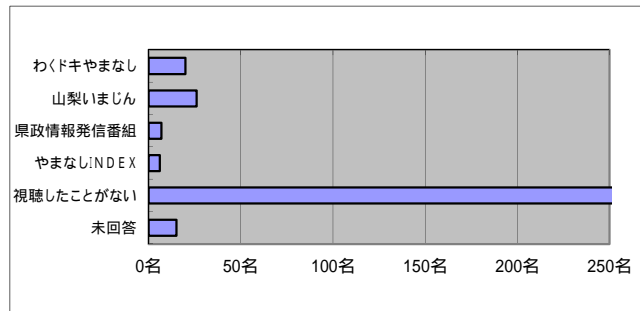


広報番組の動画配信について

【問40】視聴したことがある広報番組WEB動画はどれですか(複数回答)

	人数	比率
わくドキやまなし	20名	6.31%
山梨いまじん	26名	8.20%
県政情報発信番組	7名	2.21%
やまなしINDEX	6名	1.89%
視聴したことがない	266名	83.91%
未回答	15名	4.73%

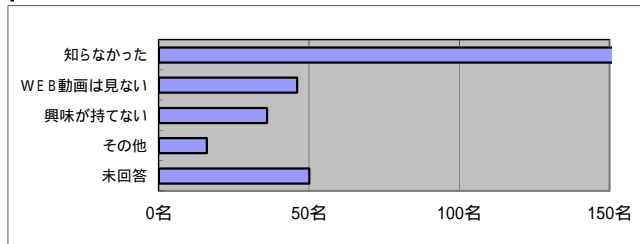
比率は全回答者317名に対する率



【問41】WEB動画を視聴したことがない方の理由

	人数	比率
知らなかった	169名	63.53%
WEB動画は見ない	46名	17.29%
興味が持てない	36名	13.53%
その他	16名	6.02%
未回答	50名	18.80%

比率は「視聴したことがない」の回答者266名に対する率

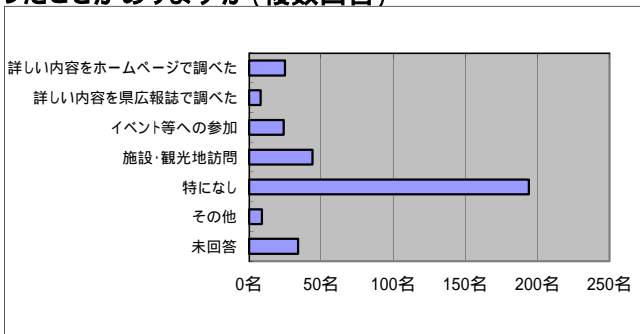


県の広報番組全般

【問42】県政番組の視聴が実際の行動につながったことがありますか(複数回答)

	人数	比率
詳しい内容をホームページで調べた	25名	7.89%
詳しい内容を県広報誌で調べた	8名	2.52%
イベント等への参加	24名	7.57%
施設・観光地訪問	44名	13.88%
特になし	194名	61.20%
その他	9名	2.84%
未回答	34名	10.73%

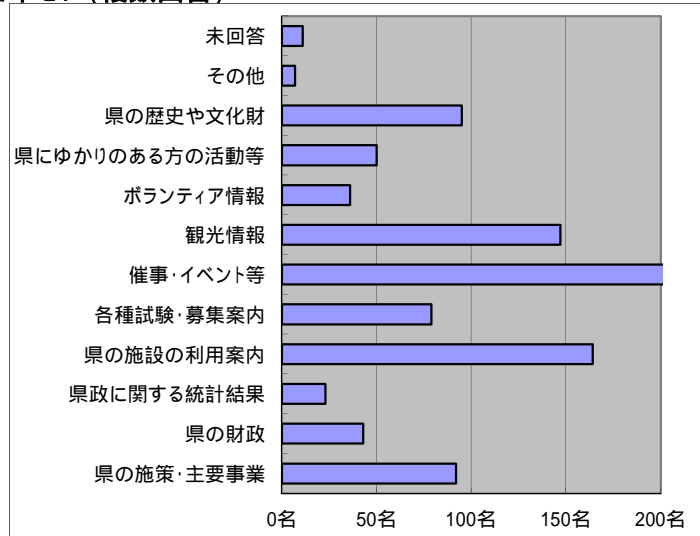
比率は全回答者317名に対する率



【問43】県の情報として特に得たいものを教えてください(複数回答)

	人数	比率
県の施策・主要事業	92名	29.02%
県の財政	43名	13.56%
県政に関する統計結果	23名	7.26%
県の施設の利用案内	164名	51.74%
各種試験・募集案内	79名	24.92%
催事・イベント等	214名	67.51%
観光情報	147名	46.37%
ボランティア情報	36名	11.36%
県にゆかりのある方の活動等	50名	15.77%
県の歴史や文化財	95名	29.97%
その他	7名	2.21%
未回答	11名	3.47%

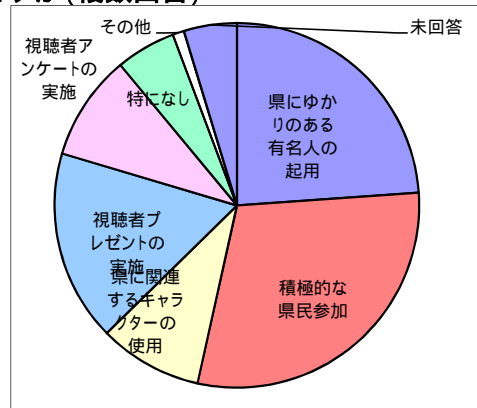
比率は全回答者317名に対する率



【問45】県政番組を充実するために必要な事項は何ですか(複数回答)

	人数	比率
県にゆかりのある有名人の起用	117名	36.91%
積極的な県民参加	145名	45.74%
県に関連するキャラクターの使用	45名	14.20%
視聴者プレゼントの実施	83名	26.18%
視聴者アンケートの実施	46名	14.51%
特になし	26名	8.20%
その他	5名	1.58%
未回答	23名	7.26%

比率は全回答者317名に対する率



自由記述(抜粋)

カッコ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問3】県からの情報入手手段(その他)

ほとんど入手できていない(4)

【問4】「ふれあい」特集号をどこで知ったか

自治会を通じて自宅に配布される(89)

地域の回覧(11)

職場(6)

公共施設

市役所(4)

保健所

銀行

図書館

スポーツセンターや公民館など

コンビニ(2)

新聞広告(3)

テレビ(1)

家族が外でもらってきたのを見た(3)

県のホームページ(2)

【問5】「ふれあい」特集号を「まったく読んだことがない」理由

入手できない

読む暇が無い(3)

興味が無い(3)

子どもの話がメインのようで、興味が湧かなかった

まるで広告のような冊子だから

【問6】「ふれあい」特集号が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらとも言えない理由

内容に興味が無い(14)

他人に興味が無いので、インタビューは要らない。欲しいのは山梨の情報

子育ての号なら仕方ないのかもしれないが、少々育児に関する記事が多すぎる気がする

未婚で子どももいない自分には、きつい内容だった

高齢者に役立つ情報がほとんど無い

部分的に分かりやすかったり分かりにくかったりする(2)

特に良くも悪くもなく、普通だから(2)

子育ての号に、なぜピロリ菌の記事が入っているのか分からない

国中の情報ばかり載っている

vol.50の場合、ターゲットの子育て世代には、字数が多くて読みにくいと思う。

毎回必ず読みたい内容ではない。

みんなに関係のあるピロリ菌の記事が先に来るべき。表紙から、小さい子どもがいる人しか関係ないかと思った。

【問7】「ふれあい」特集号が「読みやすく分かりやすい」理由(その他)

全体的に明るい感じがする

見出しが大きく、自分と関係のある内容かどうかすぐ分かる

文字より写真が多く、取っ付きやすい

写真をたくさん使っていて見やすい

枠を、四角ばかりでなく、丸やハートで柔らかく囲んでも良いと思う

てくてくのようにページ数を厳選しても良いと思う

【問8】「ふれあい」特集号が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

全体的にごちゃごちゃしていて見にくい

文字数が多すぎてごちゃごちゃしている

文字が多い。分かりやすい絵を増やした方がいい

色の使いすぎ

産前産後ケアセンターの記事で、場所や連絡先など最初に知りたい情報が中ほどにあって、目立たない

総じて、誰に何を伝えたいのか不明確

【問9】「ふれあい」特集号で取り上げてほしいと思うもの(その他)

町おこしのテレビ、広告、祭りの告知
町おこしを頑張っている地域の紹介
市、地域単位の特集(2)
詳細なイベントカレンダー
地域のイベント
万人受けするイベントではなく、少数派の好みにも訴えかけるような内容
甲府びいきでなく、村や町も取り上げてほしい
県ゆかりの方の特集
地元のことを実は知らないことが多いので、山梨に関することなら何でも取り上げてほしい
県内のおいしい食事処
高齢者の活動紹介
高齢者が免許返納しても困らないような情報がほしい
介護情報
県内で活躍するママを、毎月いろいろな角度から取材し、特集する
子育て情報
母子家庭・父子家庭のこと
若い人が集まるような、魅力的な県の施策
ターゲットにする読者層にもよると思う。子どもにも読んでほしいなら、県に関係するクイズも良いと思う
進学・就職情報
子ども向けの企画は、子どもの県への興味を育てる為に、ぜひお願いしたいです。
全世代が読めたらいいですね
農業施策
四季折々の自然、伝統食、地域で開発された食、山梨の芸術文化の情報
街の散歩コース
貧困問題
富士山、日本文化、着物文化を外国人観光者に発信する波を、広報誌につくってほしい。
音楽関係の企画
犬のしつけ方、県内のドッグラン情報、
このような冊子が本当に必要なのか、疑問に思う
特にない。費用をかけるだけの意義があるのか疑問

【問10】「ふれあい」月刊号をどこで知ったか

新聞に載っていた(53)
公共施設のロビー(4)
県のホームページ(3)
職場(2)
知人から

【問12】「ふれあい」月刊号が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらとも言えない理由

記事の内容に興味を引かれない(15)
字が小さい(3)
 トップの写真をもう少し小さくして、字を大きくしたらどうか
情報覧の部分が、字が集まりすぎて読みづらい(2)
大きさの割に内容が無い(2)
文字が多い
説明が堅い
中学生が作る学級新聞みたい
簡潔すぎて、既に知っていることが多いと感じましたが、県民対象であるのでこれで良いのかも。

【問13】「ふれあい」月刊号が「読みやすく分かりやすい」理由(その他)

色分けしてあり見やすい
見出しを大きくしたり色を付けたりするなどの工夫が良い。
カラー印刷がきれい
写真がうまく撮れている
写真とその解説が良く、世界農業遺産への取り組みが分かりました

【問14】「ふれあい」月刊号が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

情報量が多すぎる
レイアウトや内容が、若い人が読みたいと思えない
「伝統的果樹農業」が何を指す言葉なのか、分かりにくい
小・中学生でも読めるように、文章を工夫した方がいい

【問15】購読している新聞(その他)

日本経済新聞(8)、聖教新聞(4)、サンケイスポーツ、スポーツ報知

【問16】「山梨てくてく」をどこで知ったか

県のホームページ(3)
県の窓口
駅
図書館
山梨大学
新聞
ラジオで名前だけ聞いたことがある
テレビで見た
職場に置いてある
自分が勤めている会社が掲載されたから
知人が載っていたから

【問18】「山梨てくてく」を通じて県外に発信すべきと思う情報

自然(33)
季節ごとの自然美を紹介してほしい
山や自然と人がこれからどう共生していくかについて、深く伝えてほしい
盆地特有の自然を発信してほしい
県外の方は、山梨は山ばかりと思っているが、甲府盆地は意外と平らだということ発信すべき。
富士山、その周辺(13)
頂上に登らない富士山トレッキング
富士山の環境問題
登山、山歩き(5)
山梨には初心者、中級者向けの山が多くあることを発信すべき
山(13)
森のようちえん
昇仙峡(2)
自然散策コース(3)
紅葉(3)
桜
花(2)
サイクリングコース
ドライブコース
公園(2)
夜景(4)
冬の甲府の夜景
フルーツ(32)
珍しい品種のフルーツ
フルーツの出荷までの流れや体験イベント
ブドウ、モモなど有名どころでなく、洋ナシやユズなどのフルーツを取り上げてほしい
フルーツの加工品
山梨はフルーツ王国だと発信してほしい
水(10)
白州の水、ウイスキー
何度でも足を運びたいような場所や物が無いのが現実で、何か作り出すしかないと思う。
南アルプスの天然水は、県外の人から長野県産だと思われることを、テレビで知った。
県民から智慧をもらって、おいしい水からお菓子や飲み物を作ってはどうか。少ない予算で済む気がする
蕎麦
食、食文化(13)

飲食店情報(7)

都会人に媚びない、金儲け主義でない、歴史あるお店の紹介

こだわりのお店

郷土料理(3)

ほうとう(2)

スイーツ

海無し県の寿司屋

農業、農産物(10)

農産物の収穫期など

若い農家の姿、農家の1年など

野菜(4)

お米(4)

清里のソフトクリーム、チーズ、ソーセージ

あけぼの大豆、みのぶまんじゅう

地ビール

B級グルメ

信玄餅

やはたいも

特産品(3)

ジュエリー(6)

てくてくvol5に載っているような独創的なジュエリーでなく、もっとカジュアルで身近なジュエリー

印伝(4)

リニア

山梨の優れた技術

地場産品(2)

若手デザイナーのファッション、雑貨

老舗メーカーが作り出すおしゃれな新商品・新ブランド

郡内の産業

和紙

職人

織物

産業

企業紹介

花火

ワイン(10)

ワインの歴史も紹介してほしい

ワイン造り、ヌーボー祭り、各地で行われている少人数のワイン会

魅力的な人(4)

県内で活躍する県外出身者に、どうして山梨で活動しているか語ってもらう(2)

移住者へのインタビュー

住みやすさ(5)

地域別に住みやすさを発信すべき

山梨への移住希望者への情報発信(2)

子育て環境の良さ

工場誘致や空き農地への農場誘致等、県外からの参入に結びつく内容はどうか

温泉(11)

観光(イベント、スポット)(26)

ネットなどで簡単に情報が手に入る時代だが、実際に行くことで感じられる良さを伝える

地元の人が好むような観光地や施設

県内の人を知る穴場的な名所

山梨でできる体験

撮影スポット(2)

道の駅(3)

テーマパーク

お土産(どこに行けば買えるということも含め)

ヴァンフォーレ甲府(3)

スポーツ(2)

有名なスポーツ選手

歴史(7)

寺社仏閣(3)

祭り(4)

方言

武田信玄(6)

信玄などの歴史上の人物やゆかりの史跡

武田家の歴史

石橋湛山

古墳

信玄堤

赤沢宿、上条集落など重要伝統建造物保存地区

雲峰寺、山宮神社など、ふるさと文化財の森

駒橋発電所落合水路橋

旧甲州街道の今と昔

本県出身の偉人(2)

史跡(2)

山梨の歴史と自然を組み合わせ、季節ごとに発信してほしい

外国人との交流

教育

山梨の芸術

県ゆかりの芸術家

県の人、産業、文化、自然等の将来像

音楽活動

県立美術館はミレーが有名ですが、さまざまな企画展が催され、庭園も季節ごとに美しく芸術の森にふさわしい佇まいですね。県外の若い方々にもっと訪れてほしいと思います

もっとマニアックなものも取り上げてほしい

山梨県のエネルギー政策

山梨の林業、農業、産業の個々の発信だけでは限界があるので、複合型のプランを考えてほしい。

その他てくてくに関するご意見

- ・ ジュエリーの号は人によって関心度に差がある
- ・ ジュエリーの号は、ものづくり職人ばかりで飽きてしまう。ベタですが富士急や食べ物(ほうとう、とりもつ)等を取り上げて、バランスをとった方が良いと思う。
- ・ 商品の写真を大きく載せて、たくさんアピールした方が良い。ジュエリーが上品すぎて、高値で手が届かないように思える。
- ・ 「山梨」の字が小さく、パッと見たときに山梨県の冊子だと分からない
- ・ 表紙イメージから「山梨」をPRするものが弱い。もっと他県の人々や外国の人等に訴求するデザイン、イラスト、写真、タイトルを使用すべき。内容はそれからです。
- ・ もし県外の駅とかにこれが置いてあっても、手に取らないと思う。山梨の魅力は山・景色だと思う。駅に貼ってあるポスター「週末は山梨にいます」というキャッチフレーズやきれいな写真を表紙にした方がよい。「週末は山梨にいます」の写真集があったら買うと思う。普段東京の方と仕事をすることが多いが、山梨は山とフルーツ。そこから興味を持たせて、内容はワインとかジュエリーがあってもいいが、県外に発信するのは産業とかの前に、四季の景色やフルーツだと思う。
- ・ 字をもう少し大きくしてほしい
- ・ とにかく体温が感じられない。紙質を変えること。
- ・ 山梨全域を満遍なく取り上げてほしい(2)
- ・ 浅く広く、県内全域を取り上げてほしい
- ・ 地味な地域資源を探して発信してほしい。地味な地域資源を守ることが大切
- ・ アンケート前文にあったURLにアクセスしたが、エラーになり、てくてくが見られなかった(ネットモニター3名)
- ・ 県民でも県外の人に説明できないことも多い、てくてくはそれを解決してくれる
- ・ てくてくの内容を県内の人にも知ってほしい。ホームページやアプリを見れない人もいるので、県の広報紙に載せてほしい
- ・ 県内の人よりも県外の人の方が客観的に判断できるので、県外の人に意見を求めた方が良いのでは。
- ・ 上質な冊子にする程のものではない。税金の無駄遣い。
- ・ 費用対効果を疑問視する

【問44】問43の具体的な内容や「その他」

県内市町村のイベント情報や年間を通じた観光情報
県内部に集中しているため参考にならない。県全体を網羅してほしい
場所の他に駐車場や道路の案内などがほしい
県にはどのようなボランティア活動があるのか
お店の物産展、お祭り、甲府駅北口のイベント
1ヶ月位前から早めの情報が欲しい。今日、明日の情報より先の情報をもらった方が予定もたてや
道路の建設計画
県外出身のため、山梨県を知る事
月初めに今月の催事・イベントなどとして特集してほしい(大まかな開催時間等)
スポーツ施設など、イベントによる交通影響など
経済的に困っている人に対して山梨県が行っている支援施策を教えて欲しい。それによって助か
る人が大勢いると思う

【問 全般について】

広報番組があることを知らなかったりやっていることを知っていても、あまり興味をもてないことが
多いです。仕事をしていて、家に帰れば子どもと遊んだり見たいテレビを見たりやることがあったり
...なかなか見る機会がないかと思います。もう少し自然と目に付く方法があればと思いますが良
い方法が浮かびません。
私個人としては、テレビの広報番組よりも新聞に情報をのせるほうが目につきやすい
広報番組の配信がないため、新聞、広報紙などで知識を得ているので情報は余り入りませ
ん
まず、知ってもらう事が大事
年齢問わず楽しめる内容を期待しています
内容に興味を持てるものもあり次回から視聴したい
仕事をしているため時間的に見られません。興味はありますが、その都度、ホームページを見る
のも大変です。FBとかで流れて見られる等が楽です。
テレビ番組などは、時間が合わず見ることはありません。
山梨の情報は得たいと思っていますが、時間帯が合わず平日19:00や日曜の朝等に番組前
に入れてもらいたい。暗い感じではなく明るい活気ある情報にしてほしい。
YBS、UTYのニュースの時間内に入れた方がいいと思います。6時55分から7時はNHKの天気
に取られてしまうと思うので
NNSはチャンネル合わせない。YBS、UTY県内ニュースはほとんどチャンネルが合っていない。
視聴率が取れない番組だと思います。地道に報道するほかにないのではと思います。
見ているかもしれないが意識して見ていないので記憶に残っていない
わくだきといまじんはチャンネルが違うのに時間帯が一緒だから、いちいち曜日ごとにチャンネル
変えない
広報番組で県民に県政に関心を持ってもらうよう啓蒙する必要を感じている
テレビ、ラジオでの放送も興味があれば覚えておくが活字の方が見る機会が多いので広報紙、新
聞等が良い
地方局の予算等の事情もあるかと思うが、現地取材、交流等を多く取り入れ山梨がどのように発
展老人にとって機械に追いついていけない人も多いのでテレビや新聞の報道が一番だと思います。
どうしても国中地方中心に取り上げていく傾向があるが、毎回ちょっとでもいいから都内地方にも
目を向けて欲しい。
仕事や子育てをしているとなかなかテレビを見ることができません
面白ければ見ます
年を取ると誌面などはあまり読まない。又パソコンなどはあまり開かない、ない人もいるのでは
ないでしょうか。テレビ等の画面の方が見やすいと思います
自分から積極的に情報を入手しようとする人は少ないのではないのでしょうか？身近な事項を取り上
げ、積極的に広報していくことが大切ではないでしょうか
インパクトある宣伝で情報を広げていてもらいたい
広報紙や番組にそもそも興味がない
県外出身者ですので、県内情報には関心を持っています
雑誌やテレビに知人が出ていると聞くと見てみたくなるものです。広報紙や広報番組にもたくさん
の県民が参加していると、見る人も増えると思います。
社会的弱者に対する施策をできるだけ早く必要としている人達に知らせたい
甲府びいき反対
ターゲットを絞ってそれに合わせた手法での広報企画が必要ではないかと思う
役所(県・市町村)等の待合室又は駅・病院の多数の県民が利用する場所でテレビ設置して広報
PRをする
年齢層によって情報を受け取る媒体が違うので広報紙を必要、耳や目の不自由な人も情報を得
るためテレビも必要です。5分以内くらいで、曜日、時間帯を増やせると良い
イベント情報をテレビCMなどで流してほしい。番組だと見逃してしまう事が多いので
県の情報発信をテレビ、ラジオに求めない見ない聞かない。特に若者には合わないのではないで
しょうか。新聞も見ない。時代に合った情報発信を！
知人がテレビに出るよって言われると見たくなくなります。子ども達のスポーツ大会など見たくなりま
この地域では(広報テレビ・ラジオ)映らない。ラジオは知りませんでした。
早速、ラジオ「やまなしINDEX」のHPを聞き見聞きました。金曜日の方は単身赴任でこの実
家に居る息子が東京に帰るのでいつも慌ただしいのです。さわやかな声で「おもてなしレシビ」を
紹介しているアナウンサーにまさしくラジオだと久しぶりに画面を見ながら耳をそばだてました。ほ
んの5分が大切な時間になると思いました。「わくだきやまなし」「山梨いまじん」などネーミングも楽
しくHPは時間のある限り見ていこうと思います。
同じ内容でも1日に数回放送すればもっとたくさんの方に情報を伝えられると思います
違うチャンネルを見ている
高齢で身体障害を抱えていると1日にやる事が多く自分で取れる時間に余裕がない
テレビが効果的だと思います。動画等積極的にみようと思わないのでは？